



厚生労働省医政局
医道審議会医師臨床研修部会

医師臨床研修制度に関する ヒアリング (麻酔科)

公益社団法人
理事長 森田 潔
(岡山大学)

日本麻酔科学会
副理事長 澄川 耕二
(長崎大学)

結 論

- ①麻酔科は、プライマリ・ケアの基本的能力である全身管理が身につく研修に最適な診療科である。
- ②医師臨床研修制度において麻酔科は、必修研修科目とするべきである。
- ③研修期間は最低3か月間必要である。





麻酔科臨床研修の現状

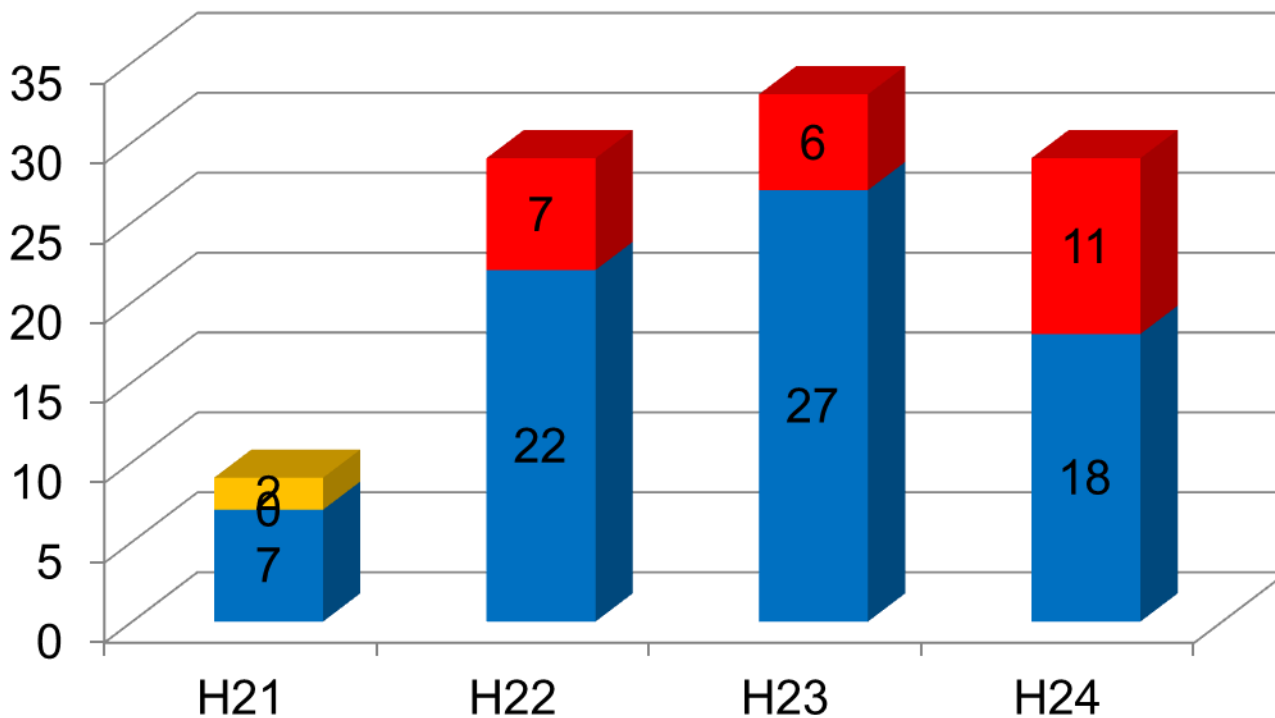
- ① 選択必修科目として選択。 (1~2か月)
- ② 必修科目 (救急) の一部として研修。
- ③ 2年目の専門科目として選択。





○大学病院初期研修医数の年次推移

■ 麻酔科ローテート ■ その他研修医





○大学病院初期研修医の現状の問題点

- 初期研修の時点で志望科を決定している者が増加傾向にあり、志望科以外の研修が御座なりになる。
- 麻酔科研修が3ヶ月では短い。
- 現状では当直業務を義務化していないので、麻酔科にあっては、医療のすべてを研修できない。
- 麻酔科研修は救急医療研修の一部ではない。



麻酔科研修で得られる効果

- ① 麻酔管理を通じて、呼吸管理、循環管理、代謝管理、意識レベルの管理などの全身管理。
- ② 全身管理のシミュレーションを体験できる診療科であり、医師として必須であるプライマリ・ケアの基本的能力が身につく。
- ③ あらゆる臓器別診療科、職種と横断的に協働することにより、チーム医療の基盤が身につく。
- ④ 麻酔科医不足の解消に繋がる。



必修研修期間について

必修研修期間は3か月が必要

〈理由〉

- ①麻酔科研修は実地医療であり、体験することによって習得し得る。
- ②麻酔科研修は、多くの病態、合併症を有する個々の患者さんに対する知識の蓄積が必要である。
- ③麻酔科研修はOJTに適している。
- ④麻酔科研修は医師不足の医療労働として扱ってはならない。





臨床研修前後で将来希望する診療科の変化

臨床研修修了者アンケート調査（平成24年）

麻酔科

研修開始前

143人 (2.8%)



研修終了後

237人 (4.7%)

%は、アンケート回収総数
5057人に対する割合

内科系27人
整形5人
精神科5人
その他17人



研修後他
科に移行
した人数

54人

研修前後
で変化が
なかった
人数

89人

研修後移行し
て来た人数

148人



内科系53人
外科系19人
産婦人科18人
その他58人



臨床研修前後で将来希望する診療科の変化

臨床研修修了者アンケート調査（平成24年）

救急科

研修開始前

150人 (3.0%)



研修終了後

111人 (2.2%)

%は、アンケート回収総数
5057人に対する割合

内科系25人
外科系21人
麻酔科12人
その他39人



研修後他科に
移行した人数

97人

研修前後
で変化が
なかった
人数

53人

研修後
移行し
て来た
人数

58人



内科系19人
外科系9人
小児科9人
その他21人



研修を行った診療科について、基本的な臨床能力の習得に役立ったか

診療科	評価	診療科	評価
内科系	4.4	脳神経外科	4.3
外科系	4.2	総合診療（科）	4.4
救急科	4.3	皮膚科	4.3
麻酔科	4.3	耳鼻咽喉科	4.3
小児科	4.1	泌尿器科	4.3
産婦人科	3.9	眼科	4.2
精神科	3.8	形成・美容外科	4.4
地域保健・医療	4.1	その他	4.2
整形外科	4.4	分類不能	4.4
放射線科	4.4	回答あり	4.2

評価の尺度： 1点（低） ← 3 → 5点（高）

※1) 内科系・・・内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、
糖尿病内科、神経内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科、心療内科

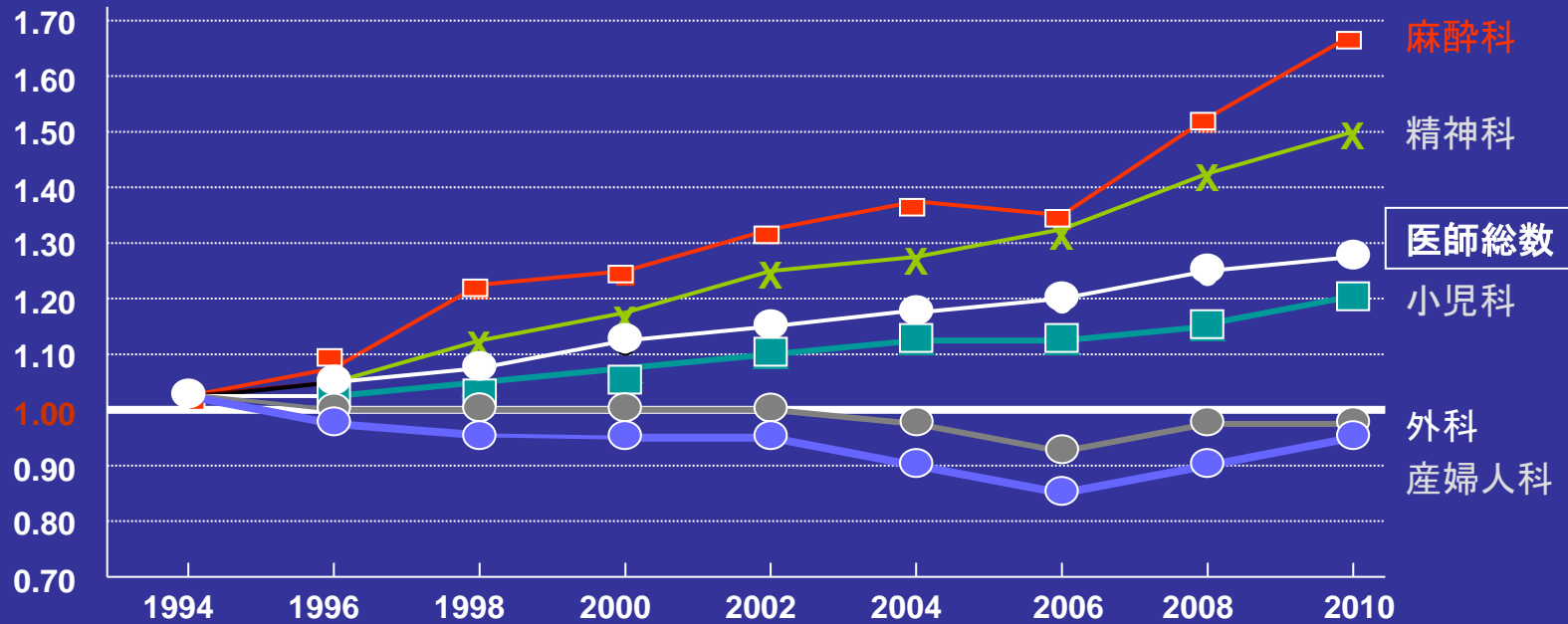
※2) 外科系・・・外科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科、
気管食道外科、肛門外科、小児外科

※3) 産婦人科・・・産婦人科、産科、婦人科



診療科別医師数の推移

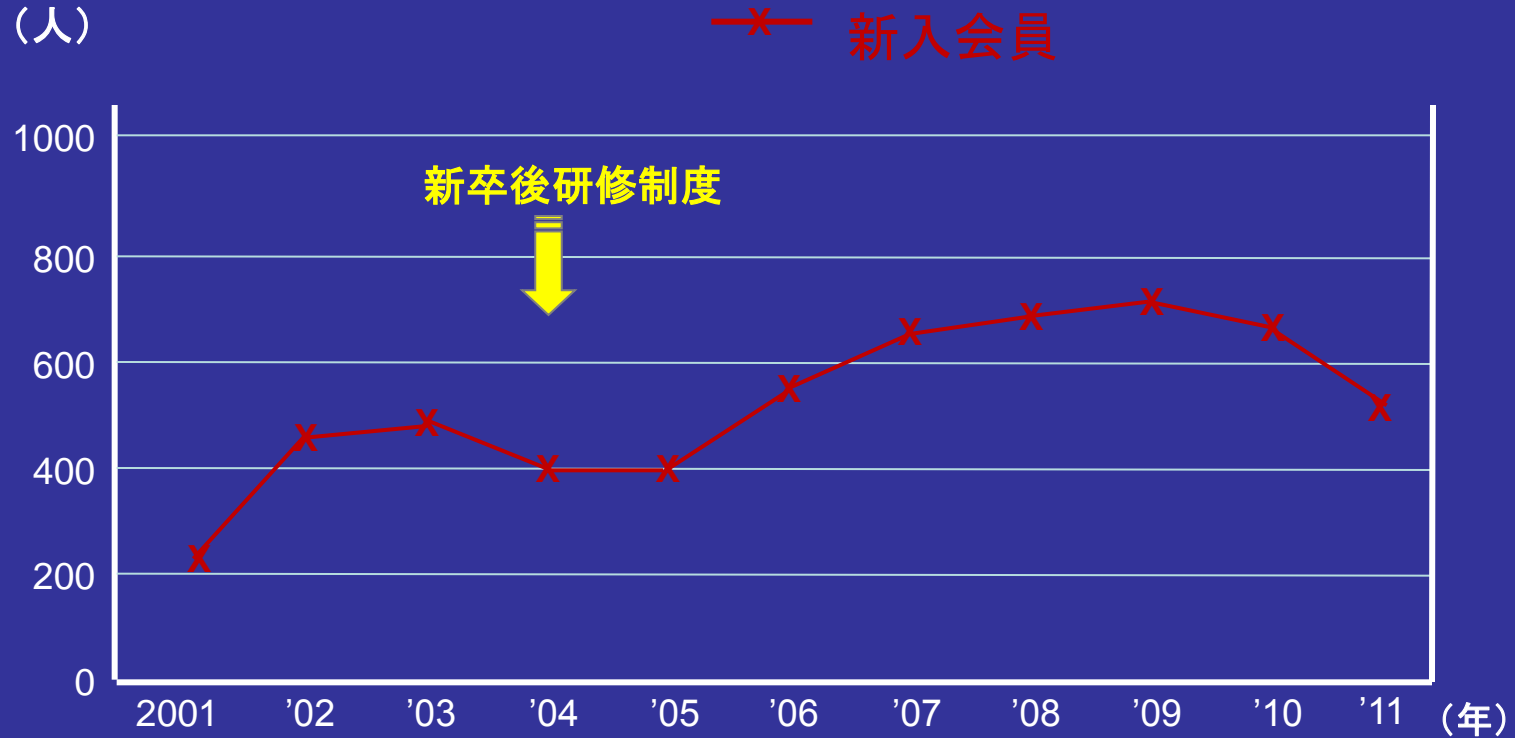
(1994年を1.0年した場合)





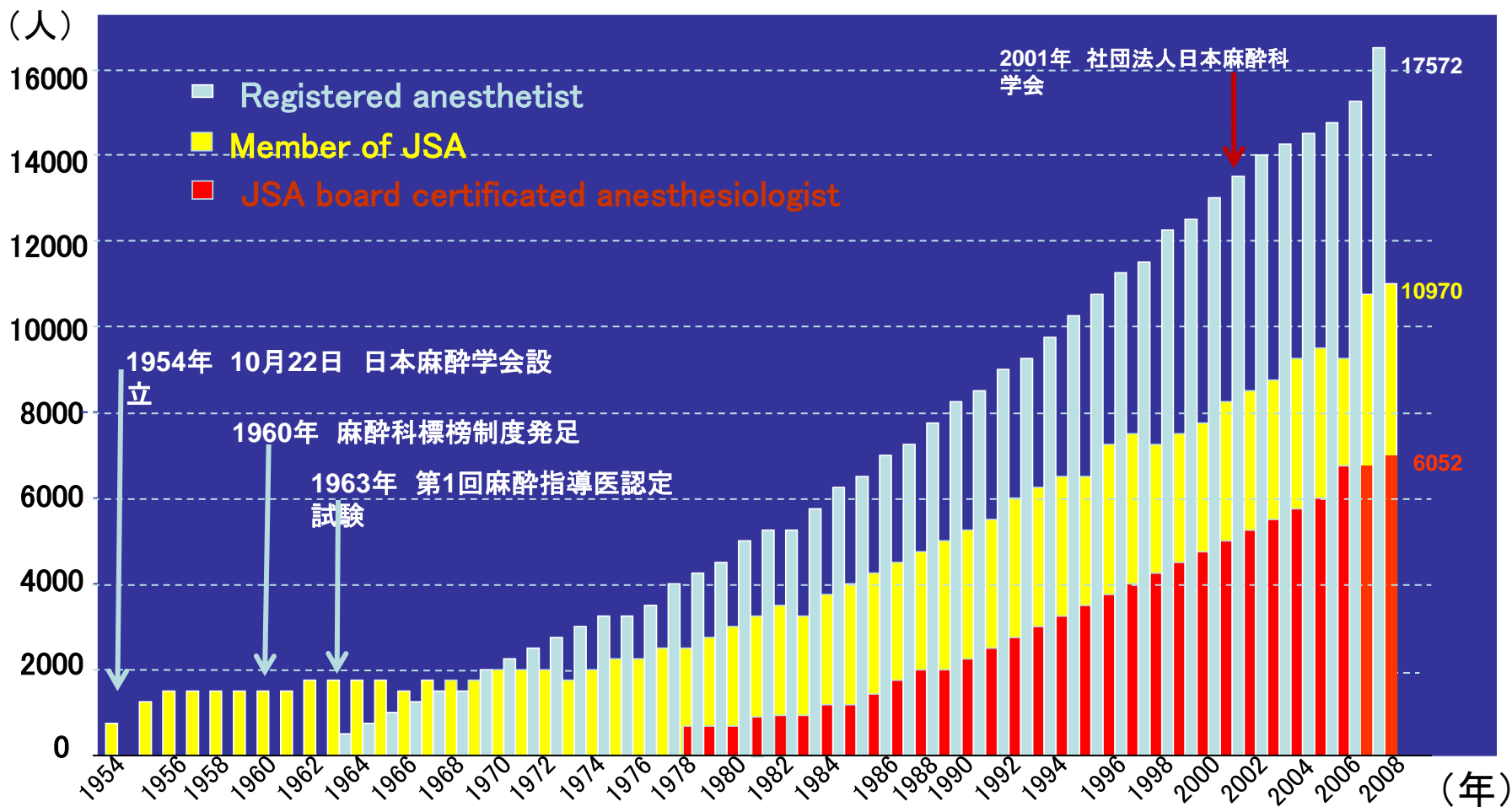
日本麻酔科学会の新入会員数

会員動向(2001~2010年度)



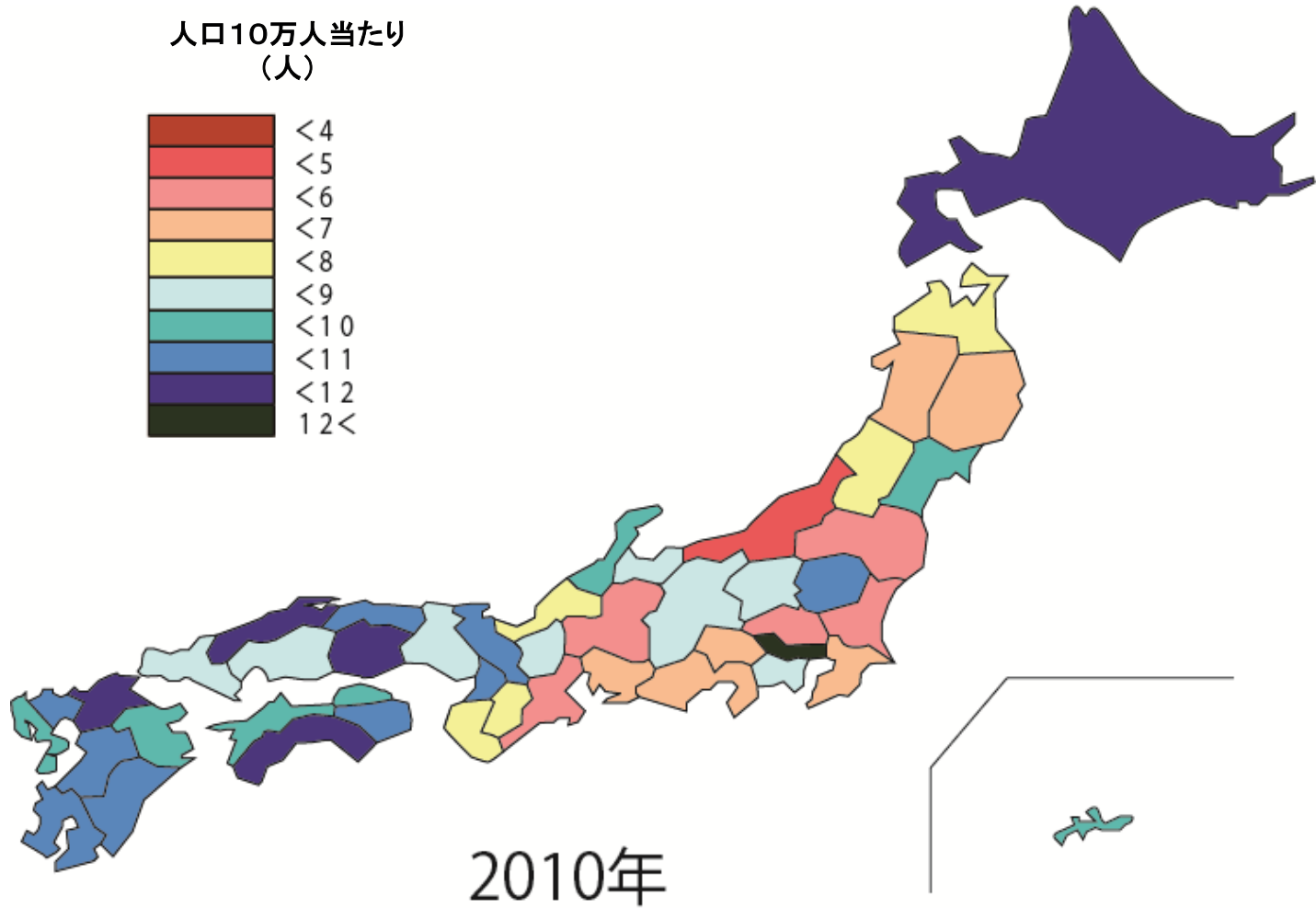


日本における麻酔科医数の推移





都道府県別麻酔科医数地図



結 論

- ①麻酔科は、プライマリ・ケアの基本的能力である全身管理が身につく研修に最適な診療科である。
- ②医師臨床研修制度において麻酔科は、必修研修科目とするべきである。
- ③研修期間は最低3か月間必要である。

